

第5回ZPSC役員会（合同）議事録

日時 平成22年1月15日（金）午後1時30分～3時30分

場所 東地区文化センター第3集会室

出席者 ZPSC 下田、廣瀬、館石、鈴木、佐藤、土持、押田
公民館 井上、林、新井（記録）

1 平成22年度パソコン講座について

（館から説明）

・別紙1パソコン講座予定表（案）により日程等を説明。

各月の担当グループを決定してほしい。

（意見交換）

（パ）午前は準備の時間がとりづらいので、午後の講座を増やしたい。

（館）時間帯や曜日が偏らないように午前と午後、平日と土・日曜日と分散して設定している。それぞれ市民ニーズがあるのでバランスは保ってほしい。

（パ）グループごとに登録館での講座をすべて受け持つというのはどうか。

（館）この話題は以前から出ているが、サポートクラブは一つの団体なので、グループ単位での活動に固執しないでほしい。

（パ）テキストは今年度と同じものでお願いしたい。

（館）了解。ただし、版が新しくなる可能性があることだけご承知いただきたい。

以上の意見交換及び後述のボランティア養成講座の日程の関係から、別紙2のとおり決定。

2 ボランティア養成講座について

（意見交換）

（パ）2年後のサポートクラブの存続について先に決める必要がある。

（パ）このままでは2年も持たないかもしれないので、行ったほうがよい。

（パ）話し方などプロの講師を呼んでできないか。

（パ）話し方の講座を行うならば我々もいっしょに受講してスキルアップを兼ねたらどうか。

（パ）話し方講座はテキストがあったほうがよい。

（館）養成講座は行くとすれば2、3回が適当。うち1回はサポートクラブが講師となり、講義（活動内容など説明）を行う必要がある。

開催時期は案では8月としていたが、お盆等时期的なものを考慮し6月とする。募集人

数は30名、講座は全3回（うち2回話し方講座、1回はサポートクラブからの説明等）
曜日はAグループを考慮し日曜日とする。日時については館側で確認しておく。

3 その他

（1）2年後（現在のパソコン等リース契約終了後）以降の相談会について

（パ）市がどうするかによる。

（パ）委託金を積み立ててサポートクラブでパソコンを買って続ける方法もある。

（パ）中古パソコンの購入やレンタルという方法もある。

（パ）選択肢は2つしかないと思う。解散か継続か。パソコンをサポートクラブで購入することについては、お金がからむので役員会ではなく総会により全員の意思を確認して決定しなければいけない事項だと思う。

（パ）受講者にパソコンを持参してもらって継続できるのではという思いもある。LANだけでも契約できないのか。

（館）パソコンがなくなり、講座もないとなると予算要求の際に理由がなくなってしまうので難しい。

（パ）LAN環境を整備すれば他の講座などでも使用できると思うが。

現に館によっては、毎回LAN使用の実績もあるのでは？

（館）現在、パソコン講座以外にインターネットは使用していない状況である。一部の団体、サークルのみが使用するだけでは予算要求の理由にするのは難しい。

（2）Dグループから

・来年度、北地区での相談会を今年度から月1日増やして2回としたい。希望は第1・3水曜日、時間は午後2時～4時